

Herzlich willkommen (ようこそ)



ドイツスポーツ少年団のみなさん

▲ドイツスポーツ少年団と村のホームステイ受け入れ家族のみなさん

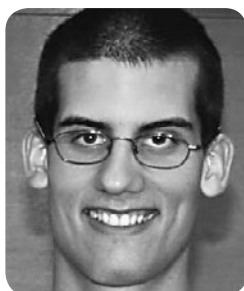
第34回日独スポーツ少年団同時交流



アーニャ



ピア



団長・バスティアン



ルーカス



ヤーナ



アレクサンダー



クララ



アドリアン



スザンネ

国際経験豊かなスポーツ指導者を育成するため、日本とドイツのスポーツ少年団員が互いの国を訪問し、各地でホームステイをしながら、スポーツ交流や視察研修のプログラムを約3週間に渡り実施する、(財)日本体育協会・日本スポーツ少年団の「日独スポーツ少年団同時交流」。

34回目を迎えた今年は、ドイツから124人が来日し、全国13カ所に分かれて各地で交流しました。

このうち、南東北ブロックの受け入れ先として飯舘村が初めて指定を受け、ドイツ水泳スポ少に所属する16歳から20歳までの9人が、7月25日から30日までの6日間本村に滞在しました。



7/28 ①②村スポ少の団員たちとスポーツ公園陸上競技場でグラウンドゴルフ交流③④夏まつり会場で飯館牛のバーベキュー⑤日本のカブトムシに興味深そうに見つめるドイツ団員たち⑥夏まつり会場で村内の子もと交流するドイツ団員たち⑦夏まつり会場でスイカ割り体験⑧夏まつり会場で電動立ち乗り二輪車「セグウェイ」体験搭乗



7/29 ①「きこり」で行われた「さよならパーティー」。ドイツ団員と村スポ少役員及び村関係者たち②笠踊りを披露する宮内芸能保存会③菅野村長から団員たちへプレゼント④アドリアンとルーカスを受け入れた庄司さん⑤ピアとクララを受け入れた村山さん⑥ズザンネを受け入れた青木さん⑦ヤーナとアーニャを受け入れた庄司さん⑧バステアンとアレクサンダーを受け入れた三瓶さん



7/30 ①ドイツ団員たちが宿泊した「きこり」のロビーで、別れを惜しむドイツ団員とホームステイを受け入れた家族たち②次の訪問先（山形県）へ出発するドイツ団員たちを見送る家族や関係者たち（ドイツ団員たちは、7/30～8/5まで山形県鶴岡市に滞在した後8/5～8/10までは宮城県利府町へ滞在。8/13に帰国します）

ドイツ スポーツ少年団のみなさん **Auf Wiedersehen** (さようなら) また会いましょう



7/25 ①「きこり」で行われた「ドイツ団員歓迎レセプション」②あいさつするドイツのバステアン団長③歓迎のあいさつをする庄司和明村スポ少本部長④太鼓の演奏を披露する「飯館はなづか太鼓」のみなさん⑤あいさつする佐藤昌志福島県スポ少本部長⑥交流の記念としてペナントを交換する庄司本部長とバステアン団長⑦ドイツ団員たちも太鼓に挑戦



7/26 ①②民家園で「そば打ち」③④山津見神社で「お茶会」⑤⑥山津見神社を参拝⑦民家園の囲炉裏に興味津々⑧⑨公民館でホームステイ先の家族と対面式。今回の受け入れ先は庄司勝男さん（草野）、村山豊さん（宮内）、三瓶政美さん（大久保・外内）、庄司秀勝さん（白石）、青木達也さん（二枚橋・須萱）の5家族。



7/27 ①公民館裏で「流しそうめん」体験②③公民館で「餅つき」などの食文化交流④⑤公民館で村内のジュニアリーダー28人と「輪投げ」や「スカットボール」などのニュースポーツ交流⑥ジュニアリーダーたちと公民館裏の新田川で水あそび⑦公民館でジュニアリーダーと交流